

流山市市民参加推進委員会の評価シート

対象事業名	流山市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例
担当課	子ども家庭課

① 市民参加の方法の選択について

タウンミーティングを市内4か所で開催し、かつ、保育ボランティアをつけるなど、実際に条例に関わる人の意見を積極的に取り入れようとする意志が見えた。

市民生活に密接な子育て支援事業であり、審議会及びタウンミーティングの選択は至極妥当と評価するが、更に多くの市民の意見や要望を反映する意図で、パブリックコメントも選択すべきではなかったか。

各委員からの意見

- ・意見交換会によって多様な意見を聴取したのは大変評価する。
- ・関連する事業と合わせて同一の審議会で論議し、タウンミーティングでさらなる市民参加を呼び掛ける方法を選択しているが、子ども・子育てについては、あらゆる層の市民の声を普く聞くことによる市民参加が非常に重要であり、今回パブリックコメントを回避したのは極めて残念である。
- ・子育てをしながら働いている市民の意見を直に聞き、意見を取り入れることは、利用者の意見を聞くことにつながるため、とても良い取り組みだと思う。

② 市民参加の方法のスケジュールの妥当性について

議会への議案の提出スケジュールを考えると、時間の無い中、直接市民の意見を聞くタウンミーティングを選択したことは良い。ただし、参加を希望しながら参加出来なかった市民に対するフォローを十分に行って欲しい。

タウンミーティングを、土・日曜日に設定するなど、実際に学童などを利用する人が参加できるよう日程を設定しことは評価するが、スケジュール（周知から実施）に参加者への準備に配慮が欠けていると感じる。

各委員からの意見

- ・本事業を行う前提となっている国の関係法令の公布が遅れたことによって、パブリックコメントの実施ができなかったとあるが、法令等に左右されずに、平素より、市民の潜在的なニーズについて把握する方法について検討すべきでないか。
- ・スケジュールにパブリックコメントを加えればさらに適切であったと史料する。タウンミーティングの後に審議会を開き、タウンミーティングでの市民意見を集約し、更にパブリックコメントを実施したら市民参加手法の相乗結果が得られたのではないかと推察する。

③ 事業の内容や市民参加の仕組みに対する市民等への情報提供について

意見交換会に、関心のある市民が集まっており、十分な周知がなされたものと思われる。

タウンミーティングについては、ホームページや広報紙に加えて、ポスターやチラシを作成するなど工夫が見られる。但し、ポスターをどこに貼り、チラシをどこに配るかという場所や提供先の選定には十分配慮する必要がある。

各委員からの意見

- ・タウンミーティングだけに絞らず、小学校PTA会、保育園PTA会等の開催情報を入手し、行政が手分けしてテーマに関する情報開示を行うべきではなかったか。
- ・タウンミーティングの告知を7月に入ってからということで、告知開始が遅かったのではないか。しかし、子ども子育て会議の傍聴に関しての積極的な宣伝なども見受けられたため、市民参加に対する担当課の意識がとても高いというイメージをもった。

④ 改善点について

各委員からの意見

- ・本事業のように対象者が限られている場合については、タウンミーティング以外にも出席できない関係者の意見を聴取する方法として、アンケートなども活用を検討されたい。
- ・国の関係法令の交付が遅れたことにより、パブリックコメントの手続きが間に合わなかったとのことであるが、このような事態は想定できるはずであるため、それに備えての代替策を常に備えるべきではないか。
- ・市民参加を促すためにも、それぞれの概要・市が考える市民への影響等について、判り易い内容でアナウンスして意見交換会への市民参加を求めた方が良かったのではないか。
- ・選択手法の相乗効果を狙い、複数選択手法のスケジュールの組み合わせや実施のタイミング等々実施効果の上がる「傾向と対策」の在り方について、一段の創意工夫で改善を進めていく取り組み姿勢が必要と思われる。
- ・意見交換会の参加人数が合計50人であり、1回の参加人数からすれば、これだけの子育てしながら働いている市民と保育園数を考えても少ないと感じる。できればタウンミーティングのみならず、パブリックコメントや開催日時を増やすなどして、子育てしながら働いている市民の意見を聞くべきではないか。

⑤ 当該事業の評価について

A	B	C	D
---	---	---	---